

令和3年度 文系・A選択群（2単位）科目一覧

科目番号	科目	学習内容・受講条件など
01	国語表現	受験対策に限らず、社会生活において必要とされる「日本語で表現する方法」について多面的に学習する。スピーチ、ディベート、討論などの「話す」表現方法や、創作文や小論文などの「書く」表現方法について実践的に取り組む。
02	応用日本史	入試問題などの実践的な演習と内容を深めた発展学習を行う。大学入試で日本史を選択する生徒を対象とする。
03	応用地理	入試問題などの実践的な演習と内容を深めた発展学習を行う。大学入試で地理を選択する生徒を対象とする。
04	応用世界史	1年 で学習した世界史の基本事項を復習し、近現代史にも時間をかける。入試問題などの実践的な演習を行って、知識の定着、実力養成をめざす。 大学入試で世界史を選択する生徒を対象とする。
05	応用倫理	倫理の基本事項の学習と大学受験に対応する演習問題に取り組む。発展的な内容を学習するので、大学入試で倫理を受験する生徒が選択することが望ましい。
06	応用政治・経済	政治・経済についての基本的事項は理解しているものとみなし、大学受験対策を中心とした発展的演習問題を行う。大学受験で政治経済を受験する生徒が選択することが望ましい。
07	文系基礎化学	化学基礎で大学入学共通テストを受験する生徒に対して対策を行う。
08	文系基礎生物	生物の特徴・遺伝子とその働き、生物の体内環境の維持、生物の多様性について復習。および、大学入学共通テスト対策演習を行う。
09	文系基礎地学	2年 で地学基礎を履修した生徒を対象。改めて内容を復習しながら、実験・観察等を適宜行い、大学入学共通テストに関する対策を行います。
10	音楽Ⅲ	<u>1、2年で音楽Ⅰ・Ⅱを履修し単位を修得した生徒が選択可能。</u> 音楽Ⅲは、主に音大、教育大の音楽科、音楽専門学校への進学を希望する生徒に対して受験対策を目的としている。音楽理論（楽典）、ソルフェージュ（聴音、新曲視唱）を中心に捉え、主科実技、副科実技も学習する。
11	美術Ⅲ	美術Ⅰ・Ⅱを履修し取得した生徒が選択可能。1、2年の学習をさらに深く学び、制作や発表を行う。美術Ⅲは、美術の能力を更に伸ばしたい生徒や将来芸術分野を目指す生徒、芸大、美大、教育系大学などを受験する生徒の実技を行う。
12	書道Ⅲ	<u>1、2年で書道Ⅰ・Ⅱを履修し単位を修得した生徒が選択可能。</u> 書道Ⅰ・Ⅱの学習の上に深化と個性化を進めることを趣旨としている。漢字、仮名、漢字仮名交じり書など個々に応じた作品製作、創作を行う。
13	フードデザイン	栄養、テーブルコーディネート、テーブルマナー、調理に関する学習。生活科学等家庭科に関する学部、管理栄養士を目指す生徒は履修することが望ましい。 *調理実習費として5,000円を徴収します。（年間）